



## 6つを超えるパラレルパスにおける IP パケットのロードシェアリング

---

6つを超えるパラレルパスにおける IP パケットのロードシェアリング機能により、マルチパス ロードシェアリングの目的でルーティング テーブルにインストールされるパラレル ルートの最大数を増やすことができます。

### 機能情報の確認

お使いのソフトウェア リリースが、このモジュールで説明されている機能の一部をサポートしていないことがあります。最新の機能情報と注意事項については、ご使用のプラットフォームとソフトウェア リリースに対応したリリース ノートを参照してください。このモジュールで説明される機能に関する情報、および各機能がサポートされるリリースの一覧については、「[6つを超えるパラレルパスにおける IP パケットのロードシェアリング機能の機能情報](#)」(P.4) を参照してください。

Cisco Feature Navigator を使用すると、プラットフォーム、および Cisco ソフトウェア イメージの各サポート情報を検索できます。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスします。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

### マニュアルの内容

- 「[6つを超えるパラレルパスにおける IP パケットのロードシェアリング概要](#)」(P.2)
- 「[参考資料](#)」(P.2)
- 「[6つを超えるパラレルパスにおける IP パケットのロードシェアリング機能の機能情報](#)」(P.4)

## 6 つを超えるパラレルパスにおける IP パケットのロードシェアリング概要

6 つを超えるパラレルパスにおける IP パケットのロードシェアリング機能により、ルーティングテーブルにインストールできるパラレルルートの最大数を増やすことができます。次のコマンドに対する最大数は、6 から 16 に増加しました。

- `maximum-paths`
- `maximum-paths eibgp`
- `maximum-paths ibgp`

`show ip route summary` コマンドは、ルーティングテーブルでサポートされているパラレルルートの数を表示するようにアップデートされました。

この機能には、次の利点があります。

- ルーティングテーブルのパラレルルートがより柔軟なコンフィギュレーションとなる。
- より多くのリンクでマルチパスロードシェアリングを設定する機能により、低速なリンクを使用してより高度な帯域幅集約を実現するコンフィギュレーションが可能となる。

## 参考資料

マルチパスロードシェアリングおよびパラレルルートのコンフィギュレーションに関連する詳細情報については、次の資料を参照してください。

## 関連資料

関連項目	参照先
BGP コマンド：コマンド構文の詳細、コマンドモード、コマンド履歴、デフォルト、使用上の注意事項、および例	<a href="#">『Cisco IOS IP Routing: BGP Command Reference』</a>
マルチパスロードシェアリングを含む BGP 設定作業	<a href="#">『BGP Feature Roadmap』</a>
eiBGP マルチパスロードシェアリング	<a href="#">「BGP Multipath Load Sharing for Both eBGP and iBGP in an MPLS-VPN」</a> モジュール
iBGP のマルチパスロードシェアリング	<a href="#">「iBGP Multipath Load Sharing」</a> モジュール

## MIB

MIB	MIB リンク
この機能がサポートする新しい MIB または変更された MIB はありません。また、この機能で変更された既存の MIB のサポートはありません。	選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、および機能セットの MIB の場所を検索しダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。 <a href="http://www.cisco.com/go/mibs">http://www.cisco.com/go/mibs</a>

## RFC

RFC	タイトル
この機能による新規または変更された RFC のサポートはありません。また、この機能による既存の RFC サポートに変更はありません。	—

## シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>右の URL にアクセスして、シスコのテクニカル サポートを最大限に活用してください。</p> <p>以下を含むさまざまな作業にこの Web サイトが役立ちます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テクニカル サポートを受ける</li> <li>・ソフトウェアをダウンロードする</li> <li>・セキュリティの脆弱性を報告する、またはシスコ製品のセキュリティ問題に対する支援を受ける</li> <li>・ツールおよびリソースへアクセスする <ul style="list-style-type: none"> <li>- Product Alert の受信登録</li> <li>- Field Notice の受信登録</li> <li>- Bug Toolkit を使用した既知の問題の検索</li> </ul> </li> <li>・Networking Professionals (NetPro) コミュニティで、技術関連のディスカッションに参加する</li> <li>・トレーニング リソースへアクセスする</li> <li>・TAC Case Collection ツールを使用して、ハードウェアや設定、パフォーマンスに関する一般的な問題をインタラクティブに特定および解決する</li> </ul> <p>この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。</p>	<a href="http://www.cisco.com/en/US/support/index.html">http://www.cisco.com/en/US/support/index.html</a>

## 6 つを超えるパラレルパスにおける IP パケットのロードシェアリング機能の機能情報

表 1 に、この機能のリリース履歴を示します。

プラットフォーム サポートとソフトウェア イメージ サポートに関する情報を入手するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator を使用すると、ソフトウェア イメージがサポートする特定のソフトウェア リリース、機能セット、またはプラットフォームを確認できます。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスします。Cisco.com のアカウントは必要ありません。



(注) 表 1 には、一連のソフトウェア リリースのうち、特定の機能が初めて導入されたソフトウェア リリースだけが記載されています。特に明記していないかぎり、その機能は、一連のソフトウェア リリースの以降のリリースでもサポートされます。

表 1 6 つを超えるパラレルパスにおける IP パケットのロードシェアリング機能の機能情報

機能名	リリース	機能情報
『Loadsharing IP Packets Over More Than Six Parallel Paths』	12.3(2)T、 12.2(25)S、 Cisco IOS XE 3.1.0SG	6 つを超えるパラレルパスにおける IP パケットのロードシェアリング機能により、マルチパス ロードシェアリングの目的でルーティング テーブルにインストールされるパラレル ルートの最大数を増やすことができます。  次のコマンドが変更されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>maximum-paths</b></li> <li>• <b>maximum-paths eibgp</b></li> <li>• <b>maximum-paths ibgp</b></li> <li>• <b>show ip route summary</b></li> </ul>

Cisco and the Cisco Logo are trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and other countries. A listing of Cisco's trademarks can be found at [www.cisco.com/go/trademarks](http://www.cisco.com/go/trademarks). Third party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1005R)

このマニュアルで使用している IP アドレスは、実際のアドレスを示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、および図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスが使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2005–2010 Cisco Systems, Inc.  
All rights reserved.

Copyright © 2005–2011, シスコシステムズ合同会社.  
All rights reserved.